

「モニター事業 金沢ふたば保育園 葉山海の遠足」報告書

■開催日時：2013年7月17日（水）10時～13時30分

■開催場所：葉山セミナーハウス（本センター施設）、葉山公園～大浜海岸～小磯～一色海岸

■目的：年長組「海の遠足」

- ①海岸で漂着物（打ち上がった自然のもの、人工ゴミ）を拾おう
- ②磯の生きものを観察しよう
- ③海あそび
- ④海岸の安全を守るお姉さんに話を聞こう

■スケジュール

- 9:20 横浜金沢ふたば保育園を出発
10:00 葉山公園到着、挨拶、準備、漂着物を見ながら小磯へ移動
10:45 小磯で磯の生きものの観察
11:30 昼食（御用邸前の松林で）
12:00 一色で海遊び、一色監視所でお話を聞く
12:30 海遊び終了、セミナーハウスへ移動
13:00 セミナーハウスでシャワー、着替え
13:30 セミナーハウス出発、帰園

■保育者及び指導者

- ①引率保育者 3名
- ②指導者 3名
中尾 薫（おうちえん telacoya921 代表）
祖田 有加（おうちえん Telacoya921 教諭）
海野 義明（本センター代表理事）
- ③その他事務局・記録（編集者） 2名

■保護者の感想集計

別紙参照

■活動写真



葉山海の遠足で、葉山公園に園バスで到着した年長組の子ども達、挨拶、ガイダンス



大浜海岸で、まずは海に足を入れてみよう。気持ちがいいという感触を確かめる子ども達



小磯で磯の生きもの観察。岩場にいるカニやドカリなどを探す子ども達。



先生と一緒に生きものを探す子ども達



ワークショップ②「フィールドから広がるイメージを作ろう」講義と実践

自分たちで採取した生きものを集めて、観察、解説を聞く子ども達



初めて触るムラサキウニ。最初はおっかなびっくり、その後、「かわいい」という声



葉山の海を監視している葉山ライフセービングクラブのお姉さんから海の安全についての話を聞く子ども達



監視所で「海に入る前にはしっかり準備運動をすること」と、教わった子どもたちは、まずは、準備運動を。